

# 横須賀市病院事業会計予算



## 令和2年度横須賀市病院事業会計予算

(総 則)

第1条 令和2年度横須賀市病院事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

### 1 市民病院事業

(1) 病 床 数	482床	
一般病床	476床	
感染症病床	6床	
(2) 年間患者数		
入院	89,425人	
外来	174,335人	
(3) 一日平均患者数		
入院	245人	
外来	595人	
(4) 主要な建設改良事業		
建物改修		146,500千円
有形固定資産購入		154,240千円

### 2 うわまち病院事業

(1) 病 床 数	417床	
一般病床	367床	
療養病床	50床	
(2) 年間患者数		
入院	117,530人	
外来	139,175人	
(3) 一日平均患者数		
入院	322人	
外来	475人	
(4) 主要な建設改良事業		
有形固定資産購入		158,908千円
新市立病院建設事業		56,847千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収		入
第1款	市民病院事業収益	718,000千円
第1項	医業収益	423,762千円
第2項	医業外収益	293,238千円
第3項	特別利益	1,000千円
第2款	うわまち病院事業収益	631,000千円
第1項	医業収益	279,235千円
第2項	医業外収益	350,765千円
第3項	特別利益	1,000千円
	合計	1,349,000千円
支		出
第1款	市民病院事業費用	773,000千円
第1項	医業費用	751,879千円
第2項	医業外費用	19,121千円
第3項	特別損失	1,000千円
第4項	予備費	1,000千円
第2款	うわまち病院事業費用	631,000千円
第1項	医業費用	611,012千円
第2項	医業外費用	17,988千円
第3項	特別損失	1,000千円
第4項	予備費	1,000千円
	合計	1,404,000千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額836,400千円は、過年度分損益勘定留保資金772,109千円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額64,291千円で補てんするものとする。）。

収		入
第1款	市民病院資本的収入	138,600千円
第1項	企業債	138,600千円
第2款	うわまち病院資本的収入	105,000千円
第1項	出資金	105,000千円
	合計	243,600千円

支	出
第1款 市民病院資本的支出	586,000千円
第1項 建設改良費	300,740千円
第2項 企業債償還金	285,260千円
第2款 うわまち病院資本的支出	494,000千円
第1項 建設改良費	292,934千円
第2項 企業債償還金	201,066千円
合 計	1,080,000千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

(単位 千円)

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
市民病院有形固定資産購入費に充当	138,600	普通貸借又は証券発行	8.0%以内 (ただし、利率見直し方式で借入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金についてはその融資条件により、その他の場合には借入れの日から据置期間を含め、30年以内に償還する。ただし財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、もしくは繰上償還又は本議決の範囲内で未償還額を借換えることができる。事業の進捗等により起債額の全部又は一部を翌年度に繰越しあるいは限度額の範囲内において一時借入金又は短期債を起すことができる。

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、次のとおりと定める。

- |            |           |
|------------|-----------|
| 1 市民病院事業   | 600,000千円 |
| 2 うわまち病院事業 | 600,000千円 |

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

- 1 市民病院事業
  - (1) 予定支出の各項間の経費
- 2 うわまち病院事業
  - (1) 予定支出の各項間の経費

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、これらの経費の金額を、これらの経費のうち他の経費の金額に、若しくはこれら以外の経費の金額に流用し、又はこれら以外の経費をこれらの経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

1 市民病院事業

(1) 職員給与費	35,165千円
(2) 交際費	50千円

2 うわまち病院事業

(1) 職員給与費	112,344千円
(2) 交際費	50千円

(他会計からの補助金)

第9条 事業助成のため一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、次のとおりである。

1 市民病院事業	7,000千円
2 うわまち病院事業	7,000千円

令和2年2月17日提出

横須賀市長 上 地 克 明





# 令和2年度横須賀市病院事業会計予算実施計画

## 収益的収入及び支出

収 入

(単位 千円)

款	項	目	予定額	備 考
1 市民病院 事業収益			718,000	
	1 医業収益		423,762	
		1 他会計 負担金	402,000	一般会計負担金
		2 その他 医業収益	21,762	診断書料ほか
	2 医業外収益		293,238	
		1 受取利息	60	預金利息
		2 補助金	15,693	国庫補助金、県補助金
		3 他会計 補助金	7,000	一般会計補助金
		4 他会計 負担金	214,000	一般会計負担金
		5 長期前受金 戻 入	13,755	長期前受金収益化額
		6 その他 医業外収益	14,913	雑収入
		7 雑 収 益	27,817	還付消費税及び地方消費税
	3 特別利益		1,000	
		1 過年度損益 修 正 益	1,000	過年度収入

款	項	目	予定額	備 考	
2 うわまち病院 事業収益	1 医業収益	1 他会計 負担金	631,000		
			279,235		
	2 医業外収益	2 その他 医業収益	253,000	一般会計負担金	
			26,235	診断書料ほか	
	2 医業外収益	2 医業外収益	350,765		
			1 受取利息	230	預金利息
			2 補助金	17,762	国庫補助金
			3 他会計 補助金	7,000	一般会計補助金
			4 他会計 負担金	122,000	一般会計負担金
			5 長期前受金 戻入	31,564	長期前受金収益化額
			6 その他 医業外収益	131,621	指定管理者負担金、雑収入
	3 特別利益	7 雑収益	40,588	還付消費税及び地方消費税	
			1,000		
	1 過年度損益 修正益	1,000	過年度収入		
合 計			1,349,000		

支 出

(単位 千円)

款	項	目	予定額	備 考	
1 市民病院 事業費用	1 医業費用		773,000		
			751,879		
		1 給与費	35,165	給料、手当等ほか	
		2 経費	145,525	施設及び設備修繕費ほか	
		3 減価償却費	563,689	有形固定資産償却費	
		4 資産減耗費	7,500	固定資産除却費	
		2 医業外費用		19,121	
			1 支払利息 及び企業債 取扱諸費	18,346	企業債利息ほか
			2 雑損失	775	
		3 特別損失		1,000	
			1 過年度損益 修正損	1,000	過年度支出
		4 予備費		1,000	
1 予備費	1,000				

款	項	目	予定額	備 考
2 うわまち病院 事業費用			631,000	
	1 医業費用		611,012	
		1 給 与 費	35,165	給料、手当等ほか
		2 経 費	190,270	施設及び設備修繕費ほか
		3 減価償却費	378,077	有形固定資産償却費
		4 資産減耗費	7,500	固定資産除却費
	2 医業外費用		17,988	
		1 支 払 利 息 及び企業債 取扱諸費	16,888	企業債利息ほか
		2 雑 損 失	1,100	
	3 特別損失		1,000	
		1 過年度損益 修正損	1,000	過年度支出
	4 予 備 費		1,000	
		1 予 備 費	1,000	
合 計			1,404,000	

# 資本的収入及び支出

収 入

(単位 千円)

款	項	目	予定額	備 考
1 市民病院 資本的収入			138,600	
	1 企業債		138,600	
		1 企業債	138,600	有形固定資産購入
2 うわまち病院 資本的収入			105,000	
	1 出資金		105,000	
		1 一般会計 出資金	105,000	
合 計			243,600	

支 出

(単位 千円)

款	項	目	予定額	備 考
1 市民病院 資本的支出	1 建設改良費		586,000	
			300,740	
		1 建物改修費	146,500	除害施設改修工事、無停電電源装置更新工事、直流電源装置更新工事
		2 有形固定資産購入費	154,240	医療機械購入費
	2 企業債還金		285,260	
		1 企業債還金	285,260	病院改修事業費公債ほか
2 うわまち病院 資本的支出	1 建設改良費		494,000	
			292,934	
		1 給与費	77,179	給料、手当等ほか
		2 有形固定資産購入費	158,908	医療機械購入費
		3 新市立病院建設事業費	56,847	新市立病院建設事業
	2 企業債還金		201,066	
1 企業債還金		201,066	病院改修事業費公債ほか	
合 計			1,080,000	

# 令和2年度横須賀市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位 千円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
(1)	当年度純損失	△119,291
(2)	減価償却費	941,766
(3)	資産減耗費	15,000
(4)	退職給付引当金の増加額	7,982
(5)	賞与引当金の増加額	4,910
(6)	法定福利費引当金の増加額	935
(7)	長期前受金戻入額	△45,319
(8)	受取利息	△290
(9)	支払利息及び企業債取扱諸費	35,234
(10)	未収金の減少額	4,860
(11)	未払金の減少額	<u>△3,443</u>
	小計	842,344
(12)	利息の受取額	290
(13)	利息及び企業債取扱諸費の支払額	<u>△35,684</u>
	業務活動によるキャッシュ・フロー	806,950
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
(1)	有形固定資産の取得による支出	<u>△719,383</u>
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△719,383
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
(1)	建設改良等の財源に充てるための企業債による収入	138,600
(2)	建設改良等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△486,325
(3)	他会計からの出資による収入	<u>105,000</u>
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△242,725

4	資金減少額	△155,158
5	資金期首残高	<u>3,611,155</u>
6	資金期末残高	<u><u>3,455,997</u></u>

# 給 与 費 明 細 書

## 1 総 括

(単位 千円)

区 分		職 員 数		給 与 費				法 定 福 利 費	合 計	
		特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬	給 料	手 当	計			
本 年 度	損益勘定 支弁職員	市民病院	14	6	221	13,071	15,974	29,266	5,119	34,385
		うわまち病院			221	13,071	15,974	29,266	5,119	34,385
	資本勘定 支弁職員	市民病院	3	7						
		うわまち病院			195	30,741	31,832	62,768	12,851	75,619
	合 計	市民病院	17	13	221	13,071	15,974	29,266	5,119	34,385
		うわまち病院			416	43,812	47,806	92,034	17,970	110,004
前 年 度	損益勘定 支弁職員	市民病院	8	6	208	12,985	17,464	30,657	5,084	35,741
		うわまち病院			208	12,985	31,037	44,230	5,084	49,314
	資本勘定 支弁職員	市民病院		2						
		うわまち病院				8,986	8,710	17,696	3,530	21,226
	合 計	市民病院	8	8	208	12,985	17,464	30,657	5,084	35,741
		うわまち病院			208	21,971	39,747	61,926	8,614	70,540
比 較	損益勘定 支弁職員	市民病院	6		13	86	△1,490	△1,391	35	△1,356
		うわまち病院			13	86	△15,063	△14,964	35	△14,929
	資本勘定 支弁職員	市民病院	3	5						
		うわまち病院			195	21,755	23,122	45,072	9,321	54,393
	合 計	市民病院	9	5	13	86	△1,490	△1,391	35	△1,356
		うわまち病院			208	21,841	8,059	30,108	9,356	39,464

(単位 千円)

区 分		扶 養 手 当	地 域 手 当	期 末、勤 勉 手 当	管 理 職 手 当	時 間 外 勤 務 手 当
本 年 度	市 民 病 院	745	1,462	6,150	810	1,753
	う  わ  ま  ち  病  院	2,677	4,903	23,869	2,550	6,178
前 年 度	市 民 病 院	733	1,453	5,881	810	1,711
	う  わ  ま  ち  病  院	965	2,375	10,494	810	3,640
比 較	市 民 病 院	12	9	269		42
	う  わ  ま  ち  病  院	1,712	2,528	13,375	1,740	2,538
区 分		退 職 手 当	通 勤 手 当	住 居 手 当		
本 年 度	市 民 病 院	3,991	317	746		
	う  わ  ま  ち  病  院	3,991	1,021	2,617		
前 年 度	市 民 病 院	5,793	333	750		
	う  わ  ま  ち  病  院	19,366	605	1,492		
比 較	市 民 病 院	△1,802	△16	△4		
	う  わ  ま  ち  病  院	△15,375	416	1,125		

備考 病院事業会計の職員は、全て会計年度任用職員以外の職員

## 2 給料及び手当の増減額の明細

(単位 千円)

区分	増減額	増減事由別内訳	説明	備考	
給料	21,927	1. 給与改定に伴う増加分	7		給与改定の状況 前年度 給与の改定率 0.15%
		2. 昇給に伴う増加分	406		平均昇給率 1.4%
		3. その他の増減分	21,514	増員に伴う増加分 21,413 人事異動新陳代謝等に伴う増減分 101	
手当	6,569	1. 制度改正に伴う増加分	221	地域手当 1 期末、勤勉手当 220	前年度給与改定に伴う増加分 期末、勤勉手当 年間支給率(月分)の状況 本年度 4.5月分 前年度 4.45月分 増減 0.05月分
		2. その他の増減分	6,348	扶養手当 1,724 地域手当 2,536 期末、勤勉手当 13,424 管理職手当 1,740 時間外勤務手当 2,580 退職手当 △17,177 通勤手当 400 住居手当 1,121	

### 3 給料及び手当の状況

#### (1) 職員1人当たり給与

区 分		一 般 職	区 分		一 般 職
2年1月1日 現 在	平均給料月額	355,463円	31年1月1日 現 在	平均給料月額	343,457円
	平均給与月額	467,089円		平均給与月額	439,692円
	平均年齢	44歳6月		平均年齢	42歳9月

#### (2) 初任給

区 分	学 歴	一 般 職
市	大学卒	191,900円
	高校卒	161,300円
国の制度	大学卒	総合職 186,700円 一般職 182,200円
	高校卒	一般職 150,600円

#### (3) 級別職員数

区 分	一 般 職			区 分	一 般 職		
	級	職員数 (人)	構成比 (%)		級	職員数 (人)	構成比 (%)
2年1月1日 現 在	8 級			31年1月1日 現 在	8 級		
	7 級				7 級		
	6 級	1	12.5		6 級	1	14.3
	5 級	2	25.0		5 級	1	14.3
	4 級	1	12.5		4 級	1	14.3
	3 級	2	25.0		3 級	2	28.6
	2 級	2	25.0		2 級	2	28.6
	1 級				1 級		
	計	8	100.0		計	7	100.0

※構成比欄の数字は、表示単位未満を四捨五入しているため、計に符合していない。

(級別の基準となる職務)

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級
一般職	補助的又は定型的な業務を行う担当者	担当者	相当高度な知識経験を必要とする担当者	係長及び主査	相当高度な知識経験を必要とする係長及び主査	課 長	相当高度な知識経験を必要とする課長	部 長

(4) 昇給

区 分		一 般 職	
本 年 度	職 員 数 (A) (人)	13	
	昇給に係る職員数 (B) (人)	13	
	号給数別内訳	1号給 (人)	
		2号給 (人)	
		3号給 (人)	2
		4号給 (人)	11
比 率 (B) / (A) (%)	100		
前 年 度	職 員 数 (A) (人)	8	
	昇給に係る職員数 (B) (人)	8	
	号給数別内訳	1号給 (人)	
		2号給 (人)	
		3号給 (人)	
		4号給 (人)	8
比 率 (B) / (A) (%)	100		

(5) 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支給率計 (月分)	職制上の段階、職務の級等による加算措置	備 考
	6月 (月分)	12月 (月分)			
本 年 度	2.25	2.25	4.5	有	
前 年 度	2.225	2.225	4.45	有	
国 の 制 度	2.25	2.25	4.5	有	

## (6) 定年退職及び応募認定退職に係る退職手当

区 分	20年勤続の者 (月分)	25年勤続の者 (月分)	35年勤続の者 (月分)	最 高 限 度 (月分)
支 給 率 等	24.586875	33.27075	47.709	47.709
国 の 制 度 (支給率等)	24.586875	33.27075	47.709	47.709

## (7) 地域手当

区 分	一 般 職
支給対象地域	全 地 域
支給率 (%)	10
支給対象職員数 (人)	13
国の指定基準に 基づく支給率 (%)	10

## (8) 特殊勤務手当

区 分	一 般 職
給料総額に対する比率 (%)	0
支給対象職員の比率 (%) (2年1月1日現在)	0
代表的な特殊勤務手当の名称	-

## (9) その他の手当

区 分		市	国
扶 養 手 当	配 偶 者	7,700円	6,500円
	配偶者以外の扶養親族	子 10,100円 父母等 7,700円	子 10,000円 父母等 6,500円
	配偶者のない職員の 扶養親族のうち1人	子 11,600円 父母等 7,700円	子 10,000円 父母等 6,500円
	扶養親族でない配偶者が ある場合のうち1人	子 10,100円 父母等 7,700円	子 10,000円 父母等 6,500円
	満16歳の年度初めから満22 歳の年度末までの子(加算)	5,500円	5,000円
住 居 手 当	30,900円を限度	28,000円を限度	
通 勤 手 当	55,000円を限度 (片道2km未満を除く。)	55,000円を限度 (片道2km未満を除く。)	

# 令和2年度横須賀市病院事業予定貸借対照表

(令和3年3月31日現在)

(単位 千円)

## 資 産 の 部

### 1 固 定 資 産

#### (1) 有 形 固 定 資 産

ア 土 地 3,771,065

イ 建 物 17,873,155

ウ 構 築 物 708,954

エ 器 具 及 び 備 品 6,418,465

オ 建 設 仮 勘 定 383,586

減価償却累計額  $\Delta$ 16,989,260

減損損失累計額  $\Delta$ 357,241 8,037,659

有形固定資産合計 11,808,724

#### (2) 無 形 固 定 資 産

ア 電 話 加 入 権 3,681

無形固定資産合計 3,681

固定資産合計 11,812,405

### 2 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金 3,455,997

(2) 未 収 金 81,349

貸倒引当金  $\Delta$ 5,875 75,474

(3) 前 払 費 用 8

流動資産合計 3,531,479

資 産 合 計 15,343,884

負債の部

3 固定負債			
(1) 企業債			
ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	<u>3,608,923</u>		
企業債合計		3,608,923	
(2) 引当金			
ア 退職給付引当金	<u>64,930</u>		
引当金合計		<u>64,930</u>	
固定負債合計			3,673,853
4 流動負債			
(1) 企業債			
ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	<u>501,791</u>		
企業債合計		501,791	
(2) 未払金		49,139	
(3) 未払費用		1,776	
(4) 引当金			
ア 賞与引当金	10,098		
イ 法定福利費引当金	<u>1,901</u>		
引当金合計		11,999	
(5) 預り金		<u>2,950</u>	
流動負債合計			567,655
5 繰延収益			
(1) 長期前受金			
ア 受贈財産評価額	867,349		
イ 補助金	975,593		
ウ その他長期前受金	102,291		
収益化累計額	<u>△1,321,013</u>		
長期前受金合計		<u>624,220</u>	
繰延収益合計			<u>624,220</u>
負債合計			<u>4,865,728</u>

資 本 の 部

6 資 本 金		
(1) 資 本 金		<u>12,765,956</u>
資 本 金 合 計		12,765,956
7 剰 余 金		
(1) 資 本 剰 余 金		
ア 受贈財産評価額	2,055,771	
イ 補 助 金	17,300	
ウ 寄 附 金	1,000	
エ 他会計補助金	<u>1,987,557</u>	
資 本 剰 余 金 合 計		4,061,628
(2) 欠 損 金		
ア 当 年 度		
未処理欠損金	<u>6,349,428</u>	
欠 損 金 合 計		<u>6,349,428</u>
剰 余 金 合 計		<u>△2,287,800</u>
資 本 合 計		<u>10,478,156</u>
負 債 資 本 合 計		<u>15,343,884</u>

## 注記

### I. 重要な会計方針に係る事項

#### 1 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産

ア 減価償却の方法	定額法
イ 減価償却の開始時期	事業の用に供した日の属する月から
ウ 主な耐用年数	
建物	6～47年
構築物	10～50年
器具及び備品	4～20年

#### 2 引当金の計上方法

##### (1) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率による回収不能見込額を計上している。

##### (2) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当要支給額に相当する金額を計上している。ただし、うわまち病院事業における新市立病院建設事業に従事する職員の退職手当について、一般会計負担とすることとしているため、当該金額については退職給付引当金計上額から除いている。

##### (3) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

##### (4) 法定福利費引当金

賞与引当金に対応する額を計上している。

#### 3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜き方式によっている。

### II. 予定貸借対照表等関連

#### 1 引当金の取崩し

##### (1) 賞与引当金の取崩し

当年度において、期末手当及び勤勉手当の支給に充てるため、賞与引当金 5,188千円を使用する。

##### (2) 法定福利費引当金の取崩し

当年度において、賞与引当金取崩しに対応する法定福利費引当金 966千円を使用する。

### III. セグメント情報の開示

#### 1 報告セグメントの概要

当会計は、市民病院、うわまち病院の2つの施設を運営しており、施設ごとに運営方針等を決定していることから、「市民病院事業」、「うわまち病院事業」の2つを報告セグメントとしている。

各施設については、分離された財務情報が入手可能であり、予算審議及び決算認定をするために、定期的に市議会に報告する対象となっているものである。

各施設の事業内容は、以下のとおりである。

区 分	事 業 の 内 容
市民病院事業	地域医療支援病院、災害拠点病院
うわまち病院事業	地域医療支援病院、救命救急センター

## 2 報告セグメントごとの資産等

当年度（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）

（単位 千円）

	市民病院	うわまち病院	合 計
セグメント資産	6,227,411	9,116,473	15,343,884
セグメント負債	1,736,591	3,129,137	4,865,728
その他の項目 有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	273,400	445,983	719,383

## IV. 減損損失

### 1 グループिंगの方法

キャッシュ・フローを生成する最小単位として病院施設を単位とし、遊休資産については個々の物件単位でグループングしている。

### 2 減損の兆候について

当年度において、以下の資産グループについて減損の兆候を認識した。

用 途	種 類	施設・場所
市民病院	土地、建物、構築物、器具及び備品	市民病院 横須賀市長坂1丁目
遊休資産	土地、建物、構築物	旧太田和医師公舎・看護師宿舎 横須賀市太田和2丁目

市民病院は、業務活動から生じる損益が継続してマイナスとなる状況であるため、減損の兆候を認識しているが、割引前キャッシュ・フローの総額が帳簿価額を上回るため、減損損失を認識していない。

遊休資産は、遊休状態にあるため減損の兆候を認識しているが、正味売却価額が帳簿価額を上回るため、減損損失を認識していない。

# 令和元年度横須賀市病院事業予定損益計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位 千円)

1 医業収益			
(1) 他会計負担金	655,000		
(2) その他医業収益	<u>44,498</u>	699,498	
2 医業費用			
(1) 給与費	63,837		
(2) 経費	314,288		
(3) 減価償却費	963,053		
(4) 資産減耗費	<u>91,607</u>	<u>1,432,785</u>	
医業損失			733,287
3 医業外収益			
(1) 受取利息	265		
(2) 補助金	34,897		
(3) 他会計補助金	14,000		
(4) 他会計負担金	343,000		
(5) 長期前受金戻入	57,923		
(6) その他 医業外収益	<u>149,277</u>	599,362	
4 医業外費用			
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	37,972		
(2) 雑損失	<u>22,144</u>	<u>60,116</u>	<u>539,246</u>
経常損失			194,041
5 特別利益			
(1) 過年度 損益修正益	<u>2,000</u>	2,000	
6 特別損失			
(1) 過年度 損益修正損	<u>2,000</u>	<u>2,000</u>	0

7 予 備 費

(1) 予 備 費	<u>2,000</u>	<u>2,000</u>	<u>△2,000</u>
当 年 度 純 損 失			196,041
前 年 度			
繰 越 欠 損 金			<u>6,034,096</u>
当 年 度			
未 処 理 欠 損 金			<u>6,230,137</u>

# 令和元年度横須賀市病院事業予定貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位 千円)

		資 産 の 部		
1	固 定 資 産			
	(1) 有形固定資産			
	ア 土 地		3,771,065	
	イ 建 物	17,739,973		
	ウ 構 築 物	708,954		
	エ 器具及び備品	6,433,784		
	オ 建設仮勘定	82,065		
	減価償却累計額	△16,332,494		
	減損損失累計額	<u>△357,240</u>	<u>8,275,042</u>	
	有形固定資産合計			12,046,107
	(2) 無形固定資産			
	ア 電話加入権		<u>3,681</u>	
	無形固定資産合計			<u>3,681</u>
	固定資産合計			12,049,788
2	流 動 資 産			
	(1) 現金預金			3,611,155
	(2) 未 収 金		86,209	
	貸倒引当金		<u>△5,875</u>	80,334
	(3) 前 払 費 用			<u>8</u>
	流動資産合計			<u>3,691,497</u>
	資 産 合 計			<u>15,741,285</u>

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債

ア 建設改良費等の財源に  
充てるための企業債 3,972,113

企業債合計 3,972,113

(2) 引当金

ア 退職給付引当金 56,948

引当金合計 56,948

固定負債合計 4,029,061

4 流動負債

(1) 企業債

ア 建設改良費等の財源に  
充てるための企業債 486,325

企業債合計 486,325

(2) 未払金 52,582

(3) 未払費用 2,226

(4) 引当金

ア 賞与引当金 5,188

イ 法定福利費引当金 966

引当金合計 6,154

(5) 預り金 2,950

流動負債合計 550,237

5 繰延収益

(1) 長期前受金

ア 受贈財産評価額 867,350

イ 補助金 975,593

ウ その他長期前受金 102,291

収益化累計額 △1,275,694

長期前受金合計 669,540

繰延収益合計 669,540

負債合計 5,248,838

資 本 の 部

6 資 本 金		
(1) 資 本 金		<u>12,660,956</u>
資 本 金 合 計		12,660,956
7 剰 余 金		
(1) 資 本 剰 余 金		
ア 受贈財産評価額	2,055,771	
イ 補 助 金	17,300	
ウ 寄 附 金	1,000	
エ 他会計補助金	<u>1,987,557</u>	
資 本 剰 余 金 合 計		4,061,628
(2) 欠 損 金		
ア 当 年 度		
未 処 理 欠 損 金	<u>6,230,137</u>	
欠 損 金 合 計		<u>6,230,137</u>
剰 余 金 合 計		<u>△2,168,509</u>
資 本 合 計		<u>10,492,447</u>
負 債 資 本 合 計		<u>15,741,285</u>

## 注記

### I. 重要な会計方針に係る事項

#### 1 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産

ア 減価償却の方法	定額法
イ 減価償却の開始時期	事業の用に供した日の属する月から
ウ 主な耐用年数	
建物	6～47年
構築物	10～50年
器具及び備品	4～20年

#### 2 引当金の計上方法

##### (1) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率による回収不能見込額を計上している。

##### (2) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当要支給額に相当する金額を計上している。ただし、うわまち病院事業における新市立病院建設事業に従事する職員の退職手当について、一般会計負担とすることとしているため、当該金額については退職給付引当金計上額から除いている。

##### (3) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

##### (4) 法定福利費引当金

賞与引当金に対応する額を計上している。

#### 3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜き方式によっている。

### II. 予定貸借対照表等関連

#### 1 引当金の取崩し

##### (1) 賞与引当金の取崩し

当年度において、期末手当及び勤勉手当の支給に充てるため、賞与引当金 4,256千円を使用する。

##### (2) 法定福利費引当金の取崩し

当年度において、賞与引当金取崩しに対応する法定福利費引当金 891千円を使用する。

### III. セグメント情報の開示

#### 1 報告セグメントの概要

当会計は、市民病院、うわまち病院の2つの施設を運営しており、施設ごとに運営方針等を決定していることから、「市民病院事業」、「うわまち病院事業」の2つを報告セグメントとしている。

各施設については、分離された財務情報が入手可能であり、予算審議及び決算認定をするために、定期的に市議会に報告する対象となっているものである。

各施設の事業内容は、以下のとおりである。

区 分	事 業 の 内 容
市民病院事業	地域医療支援病院、災害拠点病院
うわまち病院事業	地域医療支援病院、救命救急センター

## 2 報告セグメントごとの事業収益等

当年度（平成31年4月1日から令和2年3月31日まで）

（単位 千円）

	市民病院	うわまち病院	合 計
医業収益	422,000	277,498	699,498
医業費用	851,088	581,697	1,432,785
医業損益	△429,088	△304,199	△733,287
経常損益	△187,959	△6,082	△194,041
セグメント資産	6,470,569	9,270,716	15,741,285
セグメント負債	1,897,409	3,351,429	5,248,838
その他の項目			
収益的収入他会計繰入金	630,000	382,000	1,012,000
資本的収入他会計繰入金	170,000	104,000	274,000
減価償却費	590,432	372,621	963,053
特別利益	1,000	1,000	2,000
特別損失	1,000	1,000	2,000
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	335,439	349,386	684,825

## IV. 減損損失

### 1 グルーピングの方法

キャッシュ・フローを生成する最小単位として病院施設を単位とし、遊休資産については個々の物件単位でグルーピングしている。

### 2 減損の兆候について

当年度において、以下の資産グループについて減損の兆候を認識した。

用 途	種 類	施設・場所
市民病院	土地、建物、構築物、器具及び備品	市民病院 横須賀市長坂1丁目
遊休資産	土地、建物、構築物	旧太田和医師公舎・看護師宿舎 横須賀市太田和2丁目

市民病院は、業務活動から生じる損益が継続してマイナスとなる状況であるため、減損の兆候を認識しているが、割引前キャッシュ・フローの総額が帳簿価額を上回るため、減損損失を認識していない。

遊休資産は、遊休状態にあるため減損の兆候を認識しているが、正味売却価額が帳簿価額を上回るため、減損損失を認識していない。